

R I 第2820地区 第7分区

竜ヶ崎ロータリー・クラブ週報



・本日の例会プログラム・

ガバナーエレクト事務所から (その4)

ガバナーエレクト倉沢君

地区幹事 荒井君

事務局長 岩田君

地区チーム研修セミナー準備 担当・渡利君 *100% 参加予定*

会長エレクト研修セミナー準備 担当・菊地君

地区研修・協議会準備 担当・岩田君

地区大会準備 担当・若井君

・次回、11月4日の例会のプログラム・

ロータリー財団について

ロータリー財団委員長 岩田邦夫君

地区・財団補助金委員長 百目鬼博行君 (下館RC)

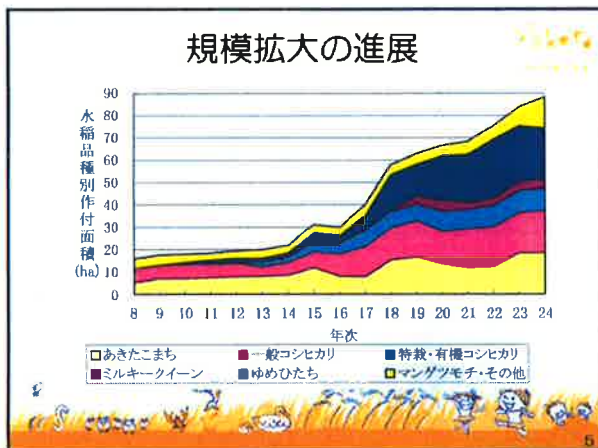
第2679回例会記録 (2014年10月21日開催)

点鐘・ソング	中嶋会長・奉仕の理想
ゲスト	横田修一様 (有限会社横田農場 代表取締役)
会長報告 中嶋君	19日のふれ愛広場のバザーには19名もの方が奉仕に参加くださりまして、ありがとうございました。私も残りのものを少し求めて重宝して家で楽しんでいます。当日の詳細は若井社会奉仕委員長から報告があると思います。さて、本日はお仕事一筋に熱心に農業をされていて、斜陽となっている稲作を考え直そうと、職業奉仕に徹しておられる横田修一様にお出でいただきました。職業奉仕月間にふさわしいお話が承れると存じます。
幹事報告 (代) 岩田君	例会変更：牛久RC11/11→11/9～職場訪問・親睦旅行のため移動例会。 地区財団委員会から：ロータリー財団・社会奉仕合同セミナーが12/14 筑西市ダイヤモンドホールで予定されており、岩田君と若井君が参加します。若井君は第7分区代表で報告をすることになっています。
委員会報告 出席 坂本君	会員数32名、出席数24名 (出席免除1名) 出席率77.42% 先々週の訂正出席率93.55% 欠席7名：沼野君、眞鍋君、糸賀君、佐伯君、関野君、久保君、阿部君

米山記念奨学会 秋田君	メークアップ：糸賀君、沼野君、山崎君、佐伯君（牛久RC） 阿部君、池田君、石嶋君、糸賀君、大竹君、小野瀬君、菊地君、 北君、工藤君、倉沢君、小島君、佐伯君、杉野君、滝澤君、寺 田君、中嶋君、山崎君、若井君、渡利君（ふれ愛広場バザー） 来週までは米山月間です、よろしくお願いいたします。 また、私は財団も委員なので来月もよろしくお願いいたします。
社会奉仕 若井君	「ふれ愛広場」でのバザーに多くの物品を提供いただいたり、当日の奉仕活 動までありがとうございました。お蔭さまで3万円の売り上げとなりました が、今年は最初から安くし過ぎたので、もう少し高目の設定から始めて 僅かでも福祉に多く寄与したら良かったと反省しています。

卓話 稲作大規模経営の展開

有限会社横田農場 代表取締役 横田修一様



労働力と機械・施設装備の変化

年次	8年	10年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
労働力(人)	25名	4名	0名	0名	0名	0名	0名	7名	1名+研修3	19名	12名	12名	12名	12名
トラクター	24,46PS		24,46PS		24,46PS		24,46,73PS		24,46,73,75PS		24,46,73,75PS		24名	
田植機	6台1台	6条+紙マテ田植機6条		6条+紙マテ田植機6条		6条+紙マテ田植機6条		6条+紙マテ田植機6条		6条+紙マテ田植機6条		6条+多目的田植機・紙マテ田植機1台		
コンバイン	5条1台		5条1台		5条1台		5条1台		5条1台		5条1台		5条1台	
育苗ハウス	5棟3000枚		5棟3000枚		5棟3000枚		5棟3000枚		5棟3000枚		5棟3000枚		5棟3000枚	
乾燥機	50,40石		50,40,30石		50,40,30,40石		50,40,30,40石		50,40,30,40石		50石×4基		50石×4基	
施設・その他	作業場倉庫	格納庫	格納庫	格納庫	ライスセンター	稲刈機	稲刈機	稲刈機	稲刈機	稲刈機	稲刈機	稲刈機	稲刈機	稲刈機

先ほど会長からもお言葉がありました通り、農業をする人が少なくなっている中で私どものように農業を愛し、しっかり取り組んでいる者もいます。私はこの地域の農業を守って、次の世代に橋渡しをしたいと思って稲作一筋を守ってやっています。昨年は私の農業経営の姿勢が評価されて、



農業での最高位の賞である天皇杯をいただく栄誉に輝き、その杯は市役所のホールに展示してありました。私の会社は法人の有限会社として8年経ち、その概要をお話いたします。初めは両親と3名

田んぼの学校の活動について

- 活動内容
 - 田んぼの生き物の観察（昆虫やメダカなど魚、鳥、植物など、たつのこプロジェクトの協力）
 - 田植え、草取り、稲刈りなど農作業体験
 - 田んぼでおにぎりを食べる、餅つきなど

で始まりましたが、現在は社員 18 名の大所帯になりました。今は田の作付け面積が 112ha あり、農家でご高齢のために田を辞めていく方が多くその田圃をお預かりして耕地が増えたのです。以来農薬を使わない有機栽培にこだわり続けて、いろいろと研究をしてやっています。田植え機もコンバインも 1 台で 100ha 以上に対応させていることは驚異的とされ、コスト削減に役立っています。田圃はあちこちに散らばっていますが、近場ごとに作業をして効率を良いものにしていきます。稲の品種を考えて、田植えと収穫にはともに 2ヶ月を使うことにしており、これから刈り入れる田圃もあるのです。できたお米の販売も自分で行います。350 枚に及ぶ田圃は覚えられないので、作付け品種名や作業内容等の管理から天候の状態把握まで IT 機器を使っています。そのほかフェイスブックで社員の仕事を管理したり、紙マルチ移植で雑草を生やさない無農薬栽培への取り組みなど、新しい方向への努力は常に続けています。田圃はどうか、お米はどうか、食べたかどうか、いまの子供たちにとって農業は、私たちが想像している以上に遠い存在になりつつあります。次の世代を担う子供たちこそ、農業が持つ多面的な機能や価値、お米の文化を知ってもらふ必要があると思っています。それを最も伝えることができるのが私たち農業者だと考え、10 年前から農業体験や環境教育活動「田んぼの学校」などの取り組みを続けています。田植え・稲刈り・田んぼにいる生き物との出会いなど、子供たちは難しい言葉で伝えるよりも、田んぼで泥だらけになって走り回るだけで本能的に感じてもらえる部分が多いのです。田んぼで食べるおにぎりを「おいしい」と何個もおかわりする子供たちは、その味を一生忘れないだろうと思っています。そんな子供たちを一人でも多く増やしていきたい、日本のお米、横田農場のお米の本当の価値を理解する子供たちを、これからも育てていきたいと考えています。

横田修一様
 1976 年 3 月 13 日、龍ヶ崎市にて出生
 龍ヶ崎一高・茨城大学農学部生物生産学科卒
 趣味は熱気球



ロータリーの公式標語について

「超我の奉仕」(Service Above Self) 第 1 標語

1911 年のポートランドで開催された「第 2 回全米ロータリークラブ連合会」で発表され、1950 年のデトロイト国際大会でロータリーの「公式標語」として採択された。

「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる。」(One profits most who serves best)

(冒頭が One に変わっても邦訳に変更はない。) 第 2 標語

ロータリーの公式標語には、前ページに記載の2つがあります。それらは、

1) "Service Above Self" (超我の奉仕)

1991年の大会で、ミネソタ州ミネアポリス・ロータリークラブのフランク・コリンズ(弁士)は、人のために尽くすことの意義と重要性を説き、ロータリー・クラブは、"Service Not Self" (無私の奉仕)を根本精神として結成されなければならないと強調しました。

コリンズのこの言葉は、"Not Self"は自己否定が強すぎるとして、1912年に"Service above Self" (超我の奉仕)と改められました。米山梅吉氏は、「サービス第一、自己第二」と訳されています。"見返りを求めずに、世のため人のために尽くすこと"と申せましょう。

2) "One Profits Most Who Serves Best" (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)

シカゴ・ロータリークラブのアーサー・シェルドン(商社の書籍販売予約の指導に当たっていました)は、ビジネスはすべて社会に尽くす手段でなければならないと信じ、1910年にシカゴで開かれた第1回のロータリーの大会で、"He Profits Most Who Serves His Fellows Best" (最もよく仲間に奉仕する者は、最も多く報いられる)と主張しました。シェルドンは、ポール・ハリスの求めに応じて、翌1991年オレゴン州ポートランドの大会で、文書で提言を行ない、その中で、"He Profits Most Who Serves Best" (最もよく奉仕する者、最も多く報いられる)と一部を修正して使用し、大きな感銘を与えました。東洋思想の「積善の家に余慶あり」と同じような考えといえます。

この2つの言葉は、数年後にはロータリーの標語として認められるようになり、1950年のミシガン州デトロイトの大会でロータリーの公式標語として採用されました。その後、1989年の規定審議会で、"Service above Self" (超我の奉仕)が「第1標語」に指定されました。

私達が使っているロータリーの標語は、このように、100年前から使われてきたものです。時代は移り変わってもロータリーの精神は変わらないのです。

ニコニコ BOX・生きているだけでも幸せ、その上に嬉しいことがあったならニコニコBOXへどうぞよろしく

¥3,000	田坂君	横田修一様、今日はお忙しい中卓話をお引き受けくださってありがとうございました。
¥2,000	岩田君	杉野君、厚生労働大臣表彰を受けられておめでとうございます。
	小計	2件、¥5,000
	累計	104件、¥315,000

ご芳志の寄金、ありがとうございました。

例会を欠席される方は**当日午前10時までに、副SAA寺田君(電話64-3003)に必ずご連絡ください。**

R I 第2820地区・第7分区 竜ヶ崎ロータリー・クラブ

創立：1959年11月25日

会長・中嶋義雄、 幹事・阿部孝義、 SAA・岩田邦夫

☆ 例会場：常陽銀行竜ヶ崎支店2階

〒301-0011 龍ヶ崎市横町4209 電話 0297-62-2112

☆ 例会日：火曜日・12:30~13:30

☆ スポンサークラブ：土浦ロータリー・クラブ

☆ 姉妹クラブ：仙台東ロータリー・クラブ